

# 令和3年（2021年）目黒会首都圏総支部

## 秋の交流会および首都圏北部地区分会総会開催報告

2021年11月14日

首都圏総支部

文責：幹事 増田 悦夫

首都圏総支部では、11月6日（土）午後、秋の交流会ならびに首都圏北部地区分会総会を開催しました。7月10日（土）の首都圏総支部総会と同様、Zoomによるリモート参加の形式で行いました。当日は、まず北部地区分会の総会を開催し、続いて秋の交流会、そして懇親会という次第でした。出席者は、北部地区分会総会が合計26名（分会構成員10名、オブザーバー16名）、秋の交流会も合計26名（首都圏総支部24名、関西総支部および九州支部各1名）でした。

北部地区分会総会は、山崎成分会長のあいさつで開始となりました。議長を分会長の山崎成氏が、書記を副分会長の宮澤信一郎氏および幹事の増田悦夫氏がそれぞれ務めました。議長より、第1号議案の前年度活動報告および会計報告、第2号議案の今年度活動計画および予算、さらに第3号議案の役員および役割分担についての説明がなされ、審議の結果、提案通り承認されました。

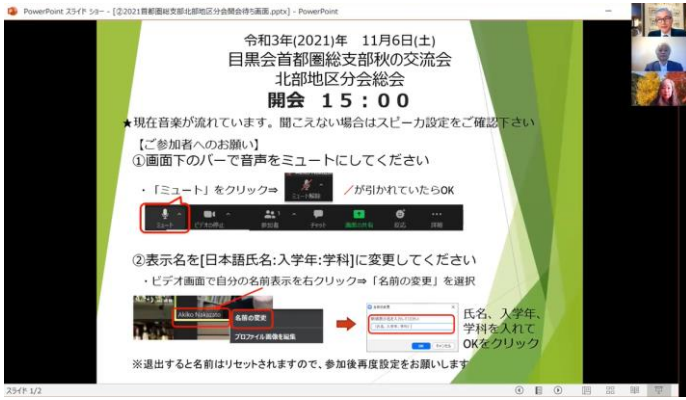
続いて、首都圏総支部の竹田智彦総支部長が挨拶に立ち、北部地区分会の活動への期待、初代総支部長故杉山氏へのお悔やみとともに、首都圏総支部として今後正会員ならびにメール登録者数を増やしていこうとの呼びかけがなされました。

その後、秋の交流会イベントである特別講演へ移行しました。増田悦夫幹事の司会の下、今回は、株式会社フレームワークスのエグゼクティブコンサルタントである後藤一孝様（注：1979年経営工学科入学）より、『電通大からロジスティクス・コンサルタントへ-その経緯とロジスティクス人財の重要性-』という題目で講演いただきました。講演では、沖電気工業時代の営業活動、生産技術のノウハウ、経験がコンサルタント業務に役立ったこと、取り組み事例の紹介や業務を通して分かった日本の物流・ロジスティクスの実態、関連する人財やそれを育成する教育機関の不足などが熱く語られました。参加者より出された質問は件数の都合などから次の懇親会へ回しまとめて回答いただくこととなりました。

休憩の後、宮澤信一郎副総支部長の進行の下、首都圏総支部顧問の今井高介氏（注：現長野支部長）の乾杯の音頭でオンライン懇親会が開始となりました。懇親会には特別講演をされた後藤一孝様をはじめ20名近くが参加しました。まず、後藤様より順に全員が自己紹介を含むひとことスピーチを行いました。目黒会の大家万明会長にも飛び入りでご参加いただき、自己紹介ならびに会長としてお言葉をいただきました。その後、特別講演の時と懇親会で新たに出された質問に対し後藤様より体験に基づく丁寧な回答をいただきました。参加者の中には物流関連の経験者が数名含まれ有意義な懇親会となりました。歓談後、首都圏総支部顧問の傘義冬氏（注：第2代総支部長）の中締めの挨拶で閉会しました。

# スクリーンショット

## ■受付と開会



受付中の案内

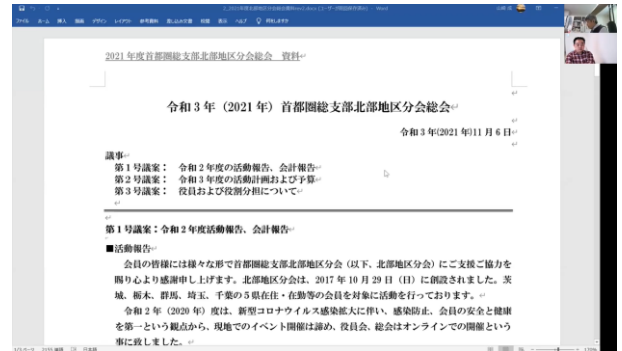


開会：宮澤信一郎 副総支部長

## ■北部地区分会総会



山崎成 北部地区分会長



総会資料（一部）



総会参加者（一部）

■ 総支部長の挨拶



竹田智彦 首都圏総支部長



挨拶資料 (抜粋)

■ 特別講演



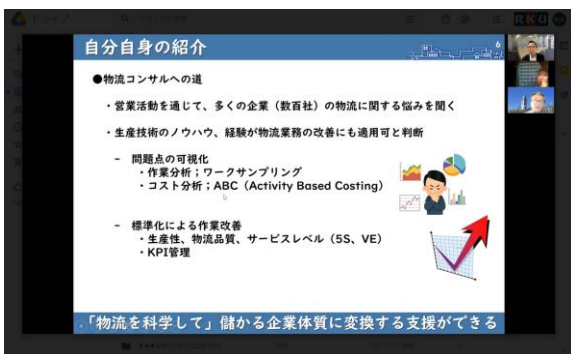
後藤一孝氏



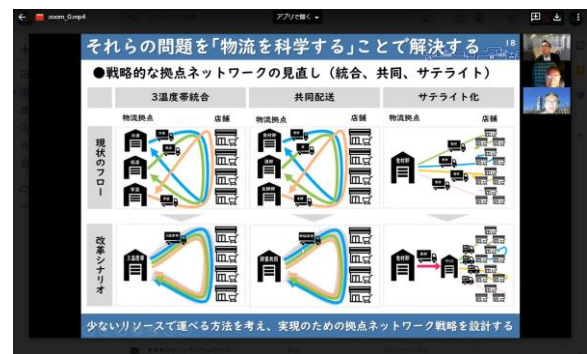
特別講演資料より①



進行：増田悦夫幹事



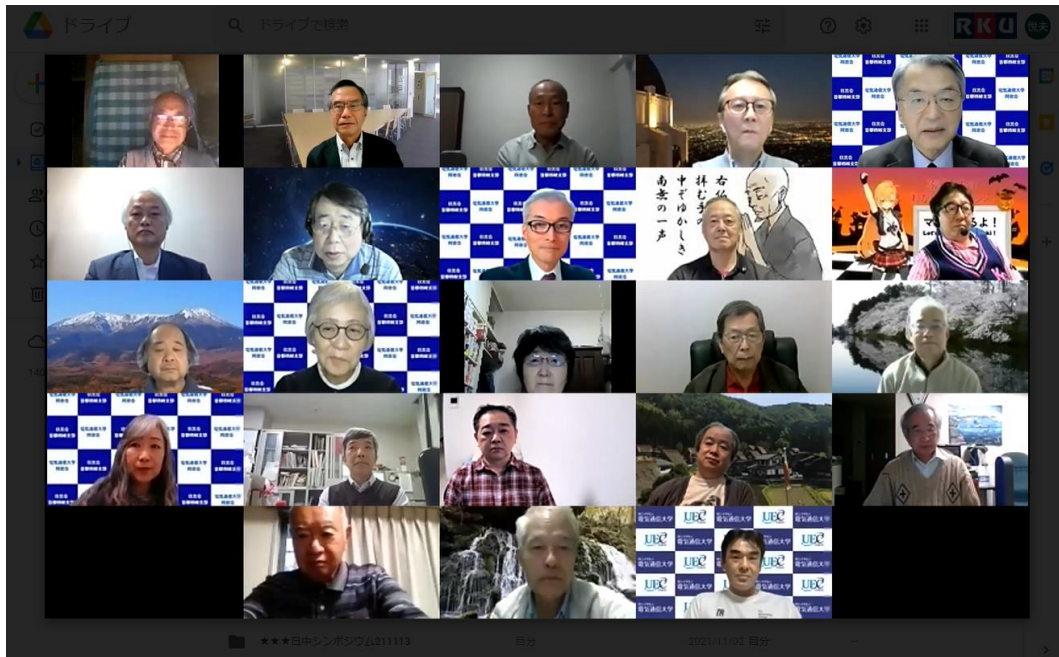
特別講演資料より②



特別講演資料より③



■ 集合写真



集合写真（特別講演直後）

■ 懇親会

- 開会と乾杯



開会&進行：  
宮澤 信一郎 副総支部長



乾杯音頭：今井高介 長野支部長

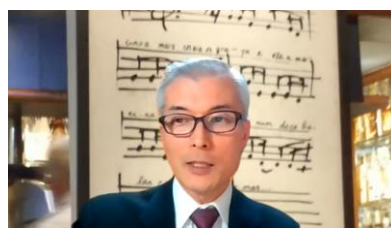


乾杯の唱和直後

・自己紹介ひとことスピーチ

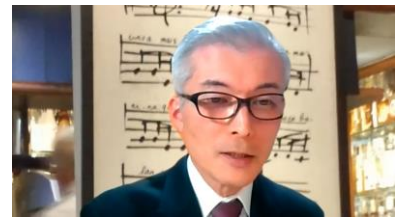


大家万明 目黒会長





• 特別講演関連の質疑



• 中締め



中締め：傘義冬 第2代総支部長



皆さん、ありがとうございました